

泌尿器科初期研修

◇ 研修目標および特徴

豊富な臨床経験を経ることを第一目標として、内視鏡手術の基本的操作、体外衝撃波結石破砕術の適応と考え方、各種の泌尿器癌疾患の手術方法および抗癌剤投与の適応と考え方を習得する。

◇ 研修内容（方略）

毎週火曜日 主治医は全症例の提示を行い全員で検討会を行う（レントゲン読影、治療方針など）

手術日には 主治医は全例に助手として参加し、また経験および熟練度により積極的に術者としても参加する。

◇ 指導責任者

辻畑 正雄

◇ 週間スケジュール

曜日	AM	PM
月	病棟処置 手術	手術
火	病棟処置 体外衝撃波結石破砕術	レントゲン検査 前立腺生検 内視鏡検査 症例検討会
水	手術 病棟処置	手術
木	病棟処置 体外衝撃波結石破砕術 手術	前立腺生検 内視鏡検査 ウロダイナミック検査 抄読会
金	手術 病棟処置	手術

◇ 評価方法

- (1) 各研修医は研修到達度の自己評価を PG-EPOC に入力する。
- (2) 研修指導医は研修期間終了時に、研修医の研修到達度を評価する